

関西地区カウンセリング研究会 研修ご案内

① 事例研究会

教育現場に立って数年たつと、様々な課題を抱えた生徒との出会いが起ってきます。その際、心理学的な分析や指導的な対応、組織的な対応が必要なケースとなります。このような場合を想定して、事例研究により経験を共有し、対応方法と専門的な知識を得ることが必要となります。

② カウンセリング研修会

先生方のスキルアップとして、最新の手法やトピックを学び、そのうえで新しい風を学内に吹き込んでほしいという願いがあります。そこで、学校外からのさまざまな視点なども取り入れ、客観的な観点の紹介もいたします。学校や教師の現状に対して、新しい考えや知識を紹介し、学ぶ機会を持つのがこの研修会の目的です。年2回実施いたします。

③ 夏期合宿研修会

先生自身が日常の業務の中で疲れ、エネルギーをなくしてしまうケースが多く見受けられます。また、忙しい毎日で、その方向性を見失ってしまう方もおられます。そこで、先生自身の教育分析やリラクゼーション、事例研究を長時間にわたり行い、講師やチューター、参加者と寝食を共にすることにより、深い関係性に基づく効果的な研修を行います。関西地区カウンセリング研修会の重要な研修会となっています。

上記の他、カウンセリングの基礎的な知識を学び、カウンセリングマインドをもった教員を養成する「カウンセリング基礎研修講座」、また「スクールカウンセリング担当者の集い」等があります。

各研修会の詳細については

同盟ホームページをご覧ください。

相談ホットライン

申込方法

①管理職を通じて、下記アドレスに必要事項
(所属、氏名、管理職氏名、ケースの概要)
を記入の上、メールしてください。

②折り返し担当者より返信いたします。

(返信まで2~3日要する場合があります)

※必要な場合は、専門機関(医療機関、弁護士など)をご紹介します。その際、費用が発生する場合があります。

※保有する個人情報については、漏洩・改ざん・消失を防止するために安全管理に努め、必要な措置を講じます。また、個人情報の利用および提供にあたっては、法令の定めに基づく場合や、本人の事前の同意がある場合は除き、第三者には提供しません。

相談窓口メールアドレス

x x x @ o o o . j p

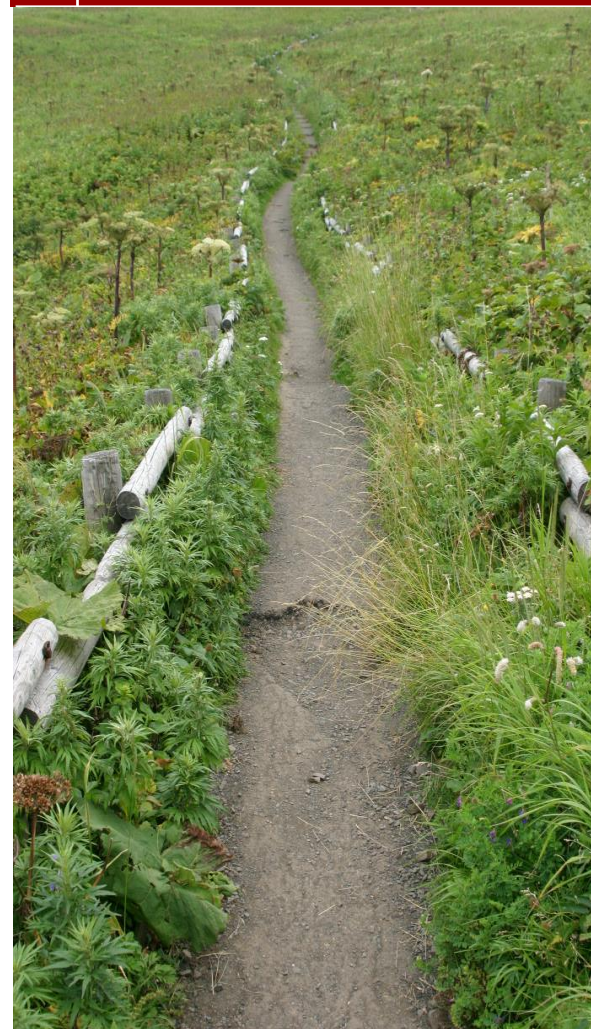
一般社団法人

キリスト教学校教育同盟

教育者支援プロジェクト委員会
関西地区教育研究委員会中高部会
カウンセリング研究会

悩むみなさんへ

キリスト教学校教育同盟関西地区の
教育者支援



Q.スタッフはどんな人？

A.現代社会の状況を鑑みて、スクールカウンセラーだけではなく、いろいろな分野での協力者（医師、弁護士、ソーシャルワーカーなど）をお願いしており、さまざまなケースに対応できるようにしています。



教科指導・生徒指導・進路指導・学級指導・課外指導 保護者対応・人間関係… いろいろありすぎて抱えこんでいませんか

児童・生徒のこと、保護者のこと、そして自分自身のことで、悩んでいる先生はおられませんか。誰しも自分や周りのことで悩んでしまうことがあるものですが、悩んでしまって出口を見失う、そのような状況になっていませんか。これまでは、誰もが悩みを通して自分に気づき、それを乗り越えながら教師として育っていくものでした。現代では昔と違って、悩みが育ちの助けとはならず、むしろ悩みが更に悩みを生み出して、心だけでなく体まで病んでしまうということがあるようです。

誰かに話していたならば、そこまでには至らなかったと思えることも多くあります。とはいえ、相談したくても相談できず、自分で抱え込めなくなり、そこではじめて危機的状況が周りにも見えてくるのです。しかしその時点では、修復が難しいまでに深

刻化してしまうケースもあります。事が極限に至ってしまう前に、相談や話を聞いてもらうなどができていたら、また違った展開となっているかもしれません。

これらは学校内で相談して解決することが基本です。しかしこれまで、多くの先生方が、関西地区カウンセリング研究会主催の各種研修会に参加し、解決のヒントをもらって、悩みを乗り越えてこられました。

今回、さらに多くの先生方が、直接、子どもたちや学校に関すること、自分のことも含めて、経験豊富な方や、専門的な方と共に相談し、解決の糸口を共に考えることが出来たのなら、どんなに良いことか…そんな思いで、このホットラインを開設しました。

